

株式会社NFKホールディングス
平成21年3月期 決算説明会資料

平成21年6月9日

会社のプロフィール

商号	株式会社N F Kホールディングス
本社	横浜市鶴見区尻手2-1-53
代表者	代表取締役 城寶 豊
設立	1950年4月12日
資本金	2,091百万円（平成21年3月末現在）
売上高	3,895百万円（平成21年3月期）
従業員	118名（平成21年3月末現在・連結）


会社の沿革

昭和25年04月	日本ファーンレス工業株式会社（当時、日本火熱材料株式会社と称し翌年6月商号変更）
昭和28年09月	蒲田工場（機械工場）設置
昭和37年08月	横浜市鶴見区に本社事務所建設
昭和38年05月	日本証券業協会に株式を店頭登録
昭和38年06月	鶴見工場設置
昭和38年09月	蒲田工場を廃止、機械工場を鶴見に集約
昭和40年08月	蒲田工場売却
昭和45年05月	日本ファーンレス製造（株）（現・連結子会社）を設立
昭和61年12月	（株）ファーンレス・カンリ（連結子会社）を設立
平成11年06月	鶴見工場売却
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場
平成17年06月	N F Kテクノロジー（株）（連結子会社）を設立
平成17年07月	N F Kファイナンス（株）（連結子会社）を設立
平成17年12月	（株）ファーンレストへの出資により、同社を子会社化（連結子会社）
平成17年12月	（株）ユニバーサルハウジング（不動産事業）への出資により、同社を子会社化（連結子会社）
平成18年10月	日本ファーンレス工業（株）とN F Kファイナンスを統合し持株会社として株式会社N F Kホールディングスを設立
平成20年03月	不動産関連事業・その他投融資事業を売却し、工業炉燃焼装置関連子会社3社に集約
平成20年10月	（株）ファーンレスE Sを設立

平成21年3月期 決算総括

当連結会計年度におけるわが国経済は、上期においては、サブプライムローン問題や原油高騰などの影響を受け、国内景気の減速感が広がり、下期には米国の大手証券会社の破綻など、米国の金融資本市場の混乱を発端とする世界的金融不安が实体经济へ波及したことが顕著になったことで、日本株式の急落、急激な円高などを招き、経済の低迷期に入りました。この100年に1度とも言われる世界的な経済の混乱は、国内経済に大打撃を与えており、その影響は、多くの企業倒産、設備投資の中断、雇用情勢の悪化、所得の低減などあらゆる範囲におよぶに至っております。当社グループにとりましても、上期は前年度の好調な企業業績を背景にした堅調な受注を受け、順調に推移したものの、下期は国内経済の悪化を受け、非常に厳しい環境下での事業運営を迫られることとなりました。

このような状況の中、当社グループではコアビジネスである工業炉燃焼装置関連事業に集中し、当社の技術力を前面に押し出した積極的な営業活動を展開して受注の確保・拡大に努めるとともに、グループ全体の資源配分の見直しなど、収益体質の強化に取組み、経営の改善を図りました。この結果、当連結会計年度における売上高は、前年度末に行った不動産事業や投融資事業ならびにその他の事業の切り離しにより前年実績を大きく下回る38億9千5百万円（前連結会計年度比45.6%減）となったものの、営業利益は1億4千7百万円（前連結会計年度は4億4千9百万円）、経常利益は1億5千5百万円（前連結会計年度は9億9千7百万円）、当期純利益は8千8百万円（前連結会計年度は44億8千1百万円）と平成8年9月期以来の黒字を計上するに至りました。



平成21年3月期 決算概要

株式会社NFKホールディングス
JASDAQ:6494

決算サマリー（連結）

（単位：百万円）

	20年3月期	21年3月期	主な要因
売上高	7,162	3,895	不動産事業撤退による大幅減収
営業利益	449	147	コアビジネスへの集中による営業利益の確保
経常利益	997	155	コアビジネスへの集中による経常利益の確保
当期純利益	4,481	88	コアビジネスへの集中による黒字化！

（単位：百万円）

	20年3月期	21年3月期	主な要因
総資産	4,380	4,137	当期
有利子負債	395	180	有利子負債の圧縮
純資産	2,440	2,513	当期純利益計上による増加
自己資本比率	55.7%	60.7%	
現預金残高	966	930	

平成21年3月期決算ハイライト

主要子会社の損益

(単位：百万円)

科目	NFKホールディングス	日本ファーンレス	ファーンレスES	ファーンレス製造	光電機製作所	連結(調整後)
売上高	419	3,670	161	220	123	3,895
営業利益	63	115	18	4	14	147
経常利益	44	136	18	2	17	155

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位：百万円)

科目	21年3月期	20年3月期	前年比較増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	100	3,473	3,372
投資活動によるキャッシュ・フロー	237	212	449
財務活動によるキャッシュ・フロー	215	3,047	3,262

平成21年3月期決算ハイライト

- ・ 黒字化達成
- ・ 継続の疑義を解消
- ・ 財務ポジションの健全化

連結財務指数比較

(単位：百万円)

	平成21年3月期	平成20年3月期	前年同期比増減
流動資産	2,915	2,819	95
固定資産	1,221	1,560	338
資産合計	4,137	4,380	242

流動負債	952	1,246	293
固定負債	671	693	21
負債合計	1,624	1,939	315

資本金	2,091	7,090	4,999
資本剰余金	-	1	1
利益剰余金	56	5,032	5,088
自己株式	0	0	0
株主資本合計	2,147	2,058	88
評価・換算差額等	365	381	16
純資産合計	2,513	2,440	72
負債純資産合計	4,137	4,380	242

連結貸借対照表項目について


(単位：百万円)

科 目	金 額	主 な 内 訳
流動資産	2,915	
現預金	(930)	
受取手形売掛金	(1,413)	本田(504)、東プレ(160)、三菱化学(72)、パプ日立(52) 他
棚卸資産	(465)	仕掛品(319)、製品用資材(146) 他
その他	(106)	その他
有形固定資産	892	土地(737)、建物・構築物(123)、機械その他(31)
無形固定資産	41	ソフトウェア(27)、のれん・その他(14)
投資その他の資産	287	
投資有価証券	(181)	非連結子会社持分法連結会社(26)、その他株式等155 (各時価評価済)
貸付金・更生債権等	-	全額貸倒引当済み
保険積立金	(59)	日本生命(46)、その他(13)
その他資産	(45)	敷金・保証金(37)、ノウハウ(1)、その他(6)
有利子負債	180	(平成21年5月末残高は27)
短期借入金	(120)	日本ファーンエス(120:平成21年5月末現在完済済み)
1年以内長期借入金	(20)	光電機製作所(13:平成21年5月末現在完済済み)、ファーンエス製造(7)
長期借入金	(39)	ファーンエス製造(2)、光電機製作所(19:平成21年5月末現在完済済み)、ファーンエスE S(18)

セグメント別売上高

(単位：百万円)

	21年3月期		20年3月期		前年比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	前年比
工業炉燃焼装置製造業	3,891	99.9%	4,180	58.36%	289	6.91%
(内訳)環境装置石油化学部門	553	14.20%	583	8.14%	30	5.15%
工業炉部門	771	19.79%	1,082	15.11%	311	28.74%
ボイラ用機器部門	467	11.99%	447	6.24%	20	4.47%
工業炉用機器部門	333	8.55%	343	4.79%	10	2.91%
産業機械用機器部門	349	8.96%	457	6.38%	108	23.63%
メンテナンス部門	252	6.47%	90	1.26%	162	180.00%
部品部門	272	6.98%	282	3.94%	10	3.55%
HRS部門	769	19.74%	745	10.40%	24	3.22%
電気計装制御盤部門	120	3.08%	145	2.02%	25	17.24%
アグリ部門	0	0%	1	0.01%	1	-
不動産事業	0	0%	2,907	40.59%	2,907	-
その他の事業	4	0.10%	74	1.03%	70	94.59%
合計	3,895	100%	7,162	100%	3,267	45.62%



平成22年3月期 業績予想

株式会社NFKホールディングス
JASDAQ:6494

業績予想（連結）

単位（百万円）

科目	平成22年3月期予想	平成21年3月期	前年比
売上高	3,618	3,895	7.1%
営業利益	11	147	92.0%
経常利益	19	155	87.4%
当期純利益	55	88	37.3%
E P S（円）	1.88	2.99	37.1%
R O E（%）	2.5%	4.1%	39.0%

NFKグループ各社の平成22年3月期計画

単位（百万円）

科目	NFKホールディングス	日本ファーンエス	ファーンエス E S	ファーンエス 製造	光電機製作所	連結（調整後）
売上高	361	3,210	266	150	162	3,618
営業利益	39	17	1	6	1	11
経常利益	47	17	1	1	1	19
当期純利益	52	10	1	1	39	55

わが国経済の先行きは、株価の低迷や円高、企業業績や雇用情勢の悪化など不透明感が極めて強く、企業の設備投資意欲も低調に推移すると予想されるものの、当社グループは引き続きコアビジネスである工業炉燃焼装置関連事業に集中し、前期比では減益とはなってしまいますが、黒字を達成する見込みとなっております。

当社の経営理念と今後の取り組み

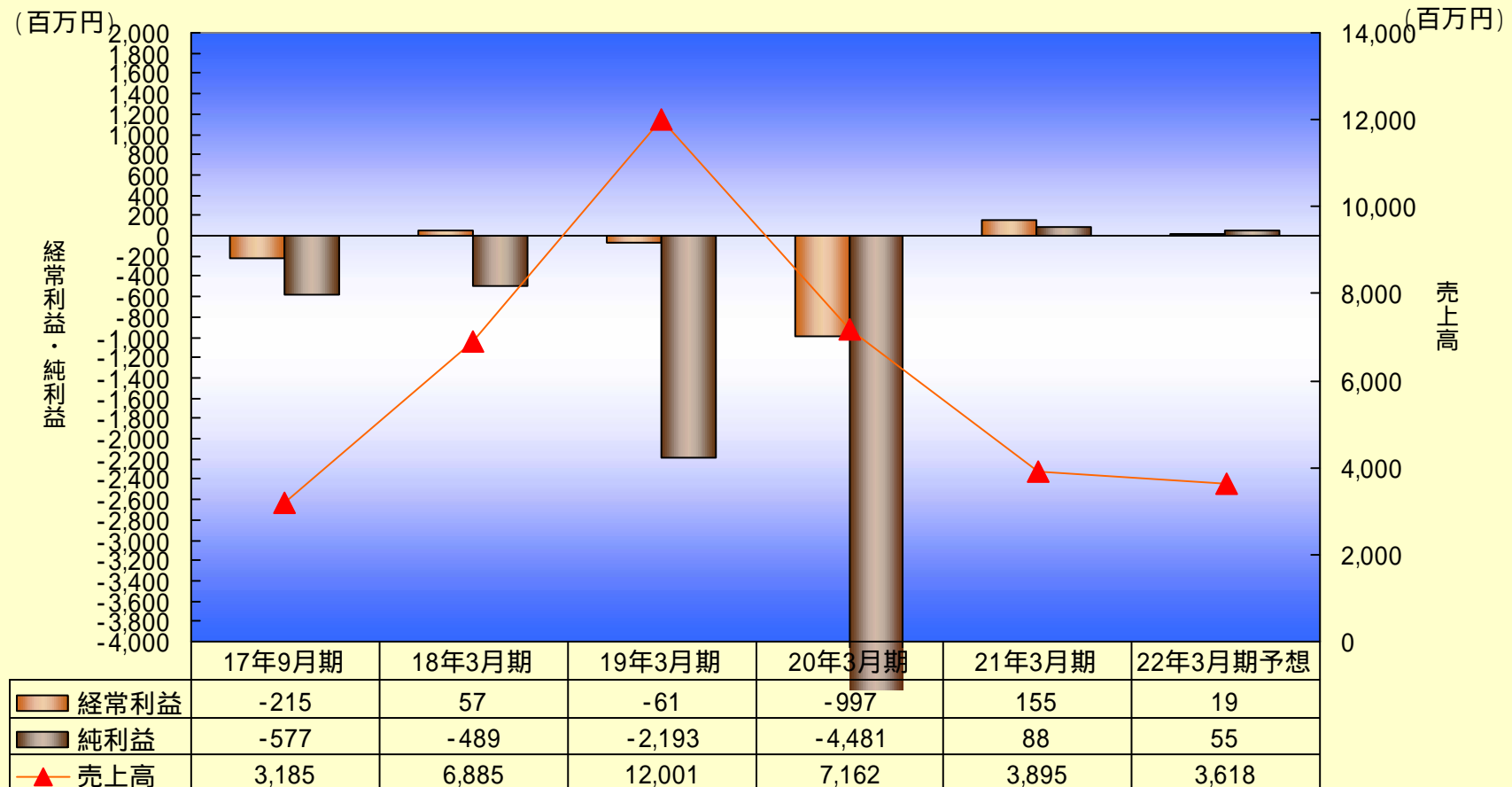
経営理念

当社グループは、絶え間ない熱処理技術の革新により、持続可能な地球環境整備と循環型社会の実現に貢献し、株主の皆様はもちろん、企業を支える顧客、社員、取引先、地域社会等の全てのステークホルダーの繁栄を目指して事業活動を行います。

今後の取り組み

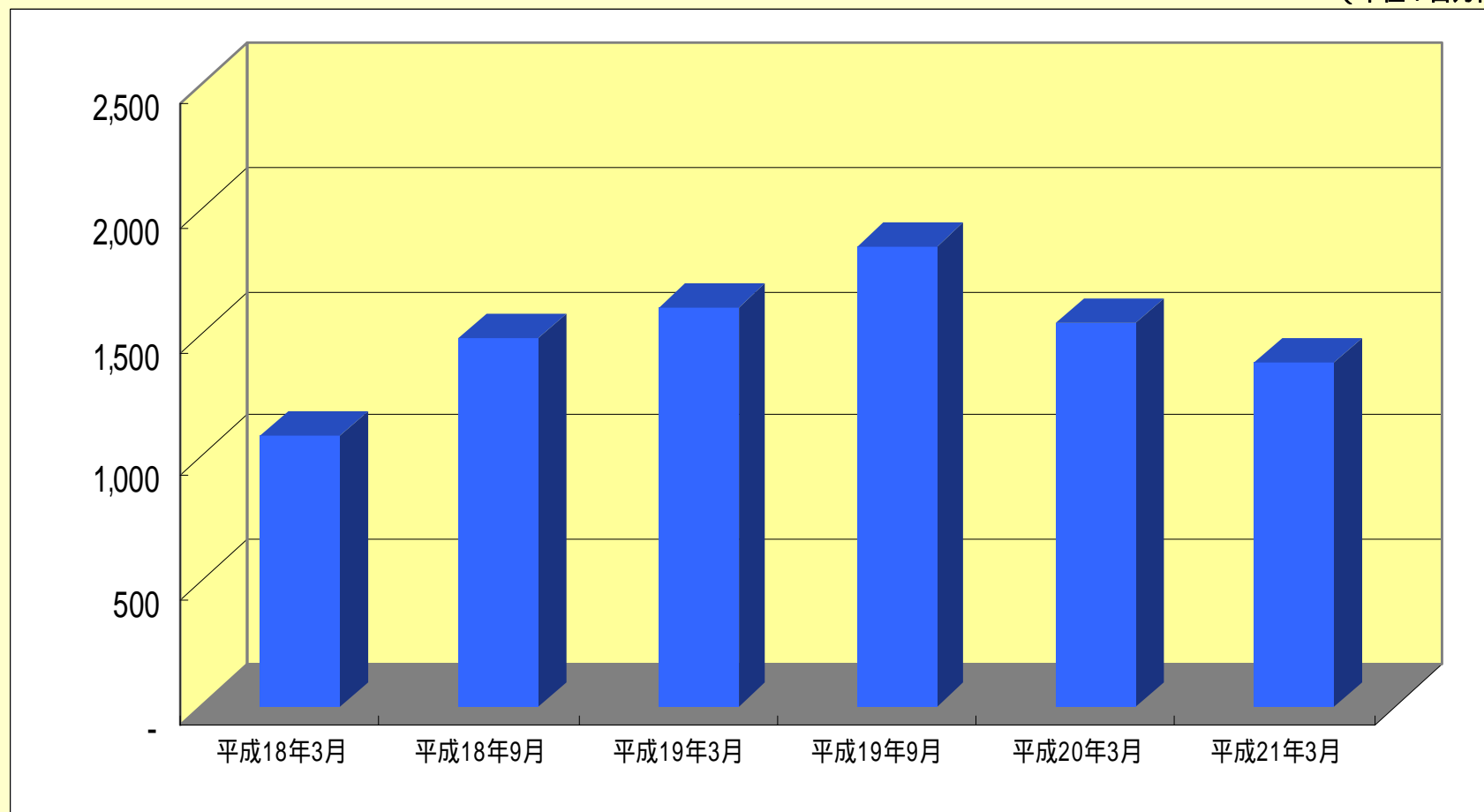
- ・ 新たな事業分野構築に向けた積極的な取り組み
- ・ 健全でコンプライアンスを遵守した経営
- ・ 海外における収益拡大の為の戦略的提携の推進
- ・ アプリケーションの拡大とエンジニアリング能力のさらなる強化

売上高・経常利益の推移（連結）



日本ファーンエスの受注残高推移(18.3～21.3)

(単位：百万円)



本資料に関するお問合せ

株式会社NFKホールディングス 企画部 IR担当

TEL : 045 - 575 - 8000

E-MAIL : ir@nfk-hd.co.jp

注意事項

本資料に掲載されている事項は、情報提供を目的とするものであり、投資勧誘目的で作成されたものではありません。また、業績予想等につきましては、不確定な要素を含んでおり、実際の業績は今後の様々な要因により変動する可能性がある事をご承知お願います。

